

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 24 年度 第 1 1 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 25 年 3 月 28 日 午後 6:30～午後 7:00
  - 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 1 階ロビー
  - 3.理事総数 14 名
  - 4.出席者数 2 名（書面表決書 6 名）  
出席者（宇佐美彰朗、保原幸夫 敬称略）  
書面表決書（佐藤文宏、山西哲郎、吉村豊、岩山海渡、鈴木良雄、岡田英孝 敬称略）  
オブザーバー（黒田伸 敬称略）
  - 5.議長選任 議長として宇佐美彰朗氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（2 月 19 日開催分）議事録に関する件  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
  - 第 2 号議案 議事録署名人の指名について  
議事録署名人として保原幸夫氏と黒田伸氏が選出された。
  - 第 3 号議案 各種ランニング教室について  
保原氏より、J S I E 関連の各種ランニング教室の開催状況について報告があった。
    - J S I E マラソン完走教室  
本年度の延べ参加人数は 501 名となった。  
来年度も毎週月曜日と水曜日で継続することになった。
    - 熟年ランニングスクール  
参加者からの要望もあり、第 4 期が 3 月 5 日(火)から 9 名の参加でスタートした。  
その後、新規に 3 名の方が参加し合計 12 名となった。当面 5 月まで継続する。
    - 浦安・美走塾  
平成 24 年度の第 3 回目が 3 月 23 日で終了した。  
3 回とも参加率が常に 80%を上回ったこともあり、来年度も実施する事になった。  
詳細日程については、主催者である浦安市富岡公民館が調整中。
  - 第 4 号議案 役員改選について  
3 月 31 日任期満了に伴う、次期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）役員を選任について審議を行った。  
理事については、辞任の意思表示があった岡田英孝は退任とし、新たに就任承諾を得られた森川貞夫氏、前河洋一氏、比嘉正樹氏、黒田伸氏、小林均氏にお願いする事にした。その他の理事には継続就任の承諾を得られたので、継続してお願いする事になった。監事については、中村宏氏、関口美奈子氏に引き続きお願いする事で承諾が得られた。

【JSIE（NPO 法人日本市民スポーツ海外交流協会）役員（敬称略）】

理事長	再任	佐藤	文宏
副理事長	再任	山西	哲郎
副理事長	再任	宇佐美	彰朗
専務理事	再任	保原	幸夫
理事	再任	吉村	豊
理事	再任	岡田	繁
理事	再任	田村	祐司
理事	再任	鈴木	良雄
理事	再任	岩山	海渡
理事	再任	釜崎	太
理事	再任	藤田	豊
理事	再任	近藤	克之
理事	新任	森川	貞夫
理事	新任	前河	洋一
理事	新任	比嘉	正樹
理事	新任	黒田	伸
理事	新任	小林	均
監事	再任	関口	美奈子
監事	再任	中村	宏

第 6 号議案 平成 25 年度事業計画について

当面、平成 25 年度事業計画には下記事業を計上することとし、具体化が未了の案件については提案者あるいは担当者に早急に具体化をお願いする事になった。

その他、新規事業については具体化できた時点で追加計上することとした。

■従来事業の継続

- ①市民ランナー交流セミナー（企画運営）
- ②国際交流駅伝（企画運営）
- ③JSIE マラソン完走教室（企画運営）
- ④「市民スポーツと海外交流を考える」シンポジウム（企画運営）
- ⑤熟年ランニングスクール（講師派遣）
- ⑥浦安市・美走塾（講師派遣）
- ⑦メルボルンマラソン日本事務局（企画運営）
- ⑧ランブリッジ（後援事業）
- ⑨宜野湾ビーチサイド駅伝（後援事業）

■新規事業

- ①川越・サッカー教室（企画運営）
- ②韓国・中国テニスボール交流（企画運営？）
- ③日米交流 100 周年記念：第 1 回「五色桜 EKIDEN」（後援事業）

■今後、具体化を検討する事業

今後、具体化に向けた検討を行うのは下記の事業。

①日本在住の外国人との交流事業（田村氏、黒田氏提案）

- ・東南アジア等対象、雪上スポーツイベント（クロカンスキー、スノーシュー、雪合戦）
- ・着衣水泳教室

②ゴルフイベント in Australia（岡田氏、佐藤氏提案）

③ジュニア中長距離・サマーキャンプ in ケニア（黒田氏、保原氏提案）

第6号議案 その他

■運営資金の確保について

メルボルンマラソン日本事務局宛の事務所経費およびプロモーション活動費が、諸事情により大幅に減額せざるを得ない旨連絡があった。このことを受けメルボルンマラソンに関しても、従来の活動を維持するためには何らかの形でのファンドレイジングを検討しなければならない状況である旨、保原氏より説明があった。

当協会のその他の活動を維持・発展させるという観点からも、運営資金の調達は必要不可欠であるので、各理事に意見および提案を求めることにした。

■次回理事会について

今回の理事会は2名のみの出席だった。書面表決書の提出があったので理事会は成立したが、このところこのような状況が続いている。役員改選を機に、理事の皆さんが出席できる曜日等の調査を行い日程決定を行う事になった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後7時00分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。


平成25年3月28日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

宇佐美 彰朗 

議事録署名人

保原 幸夫 

議事録署名人

黒田 伸 